

関東ドゥエリング事業協同組合



SDGs宣言

当組合は、実習生や外国人労働者が花のように自分らしく咲き誇る為に、日本での生活や学びのサポートに努めて参ります。また国や企業、労働者の架け橋として組合一同事業に誇りを持ち、活動して参ります。SDGsに賛同し、持続可能な社会づくりを目指し、当社の企業価値の向上を目指します。

2023年6月27日

関東ドゥエリング事業協同組合

代表理事 柴 知良

■ SDGsの達成に向けた取組 ■

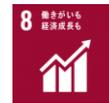
多様な人材活用



性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

【具体的な取組】

- 社内の規程・方針の見直し
(性別や障がい、国籍による給与、労働時間、待遇に関する差別の撤廃等)
- 採用条件等の見直し (適切な採用者男女比率、不適切な採用選考の撤廃)
- 社内教育を通じた周知 ● 外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備



環境問題の認識・理解の推進



環境問題を自分事として取り組むために、環境意識のさらなる向上に努めます。

【具体的な取組】

- 従業員に対する、ポスター掲示やパンフレット配布等による普及・啓発
- 従業員に対する教育・研修の定期的な実施
- 従業員参加型の環境保全活動 (地域の清掃活動や森林整備ボランティア等) の実施
- 社内の環境取り組みに関する表彰制度の整備



従業員のボランティア活動の促進



より良い地域づくりに貢献するため、従業員のボランティア活動参加をサポートします。

【具体的な取組】

- 活動日の休暇付与制度の制定
- 勤務時間内での参加の許可
- 活動手当の付与



ESG/SDGsの取組みの表明



SDGsに取り組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。

【具体的な取組】

- SDGsを取り入れた経営方針・経営計画の表明
- 行政のSDGs登録制度への参画
- SDGs推進施策・目標の設定、モニタリングの実施
- SDGsの取組みのホームページでの情報開示



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。